

事業収支予算書

(分野指定枠)

1 収入の部

項目	予算額 (円)	積算内訳
県助成希望額	849,000	
自己資金	113,487	
事業実施による収入等	100,000	参加費 A 200 円×25 人×5 回 (レンタカー利用なし) 参加費 B 15,000 円×5 回 (レンタカー利用あり)
その他	0	
合計	1,062,487	㊤

2 支出の部

項目	予算額 (円)	積算内訳
会場費 例:会場使用料、付属設備使用料	0	
通信運搬費 <例> 切手、宅配便料金、物品配送料等	15,400	料金別納郵便 77 円×200 通
旅費交通費 <例> 交通費、宿泊費等※レンタカー代 はその他、ガソリン代は「消耗品費」	16,180	講師交通費 8,090 円×2 回
消耗品費 <例> 紙、インク、パソコンソフト等 ※原則として「食糧」は対象外	176,757	シート 1,500 円×3 枚=4,500 円 作業用手袋=3,000 円 バケツ 600 円×4 つ=2,400 円 きのこ種駒 1,500 円×4 箱=6,000 円 きのこ穴あけキリ 800 円×2 つ=1,600 円 チェーンソー替え刃 3,000×4 =12,000 円 チェーンオイル 18L =6,000 円 燃料 150 円×20L=3,000 円 刈払機の刈刃チップソー2,000 円×2 枚 =4,000 円 伐倒用フェリングレバー 12,700 円 作業用ヘルメット 10,000 円×2 個= 20,000 円 安全靴 9,500 円×2 足=19,000 円

		ローププラー（伐倒用）=10,000円 ロープ12mm=2,000円 滑車 75mm=4,000円 伐倒クサビ 500円×2個=1,000円 チップソー研磨機=9,000円 ボルト脱着式ハサミ（レンタルユンボに取り付けできるハサミ）=49,000円 （書籍） 1）野山・里山・竹林 楽しむ、活かす—山菜、きのこ、燃料から昆虫、動物まで=1,296円 2）森づくりテキストブック—市民による里山林・人工林管理マニュアル=1,833円 3）里山の雑木林—みんなで活かそうくらしの森（森のセミナー（No.5）単行本=1,080円 4）森づくりワークブック（雑木林編）1,620 5）補助事業を活用した里山の広葉樹林管理マニュアル=1,728円
備品費 例 単価5万円以上の物品	0	
委託費 <例> パンフレット等印刷製本費、看板作成費等	253,150	ちらし印刷 A4両面カラー—200部—式3,150円 高所枯れ枝除去 鈴木造園—式150,000円 生物多様性保全の調査100,000円
謝金 <例>外部講師、外部協力者の謝金等※法人役員・職員又は会員への講師謝金は「人件費」	20,000	講師（昆虫）10,000円×2回
人件費 <例> 助成対象事業に関わるスタッフ（7バイト）の賃金等	186,000	保全作業スタッフA 1,600円×90人時 （動力機械を使用@1,600円）144,000円 保全作業スタッフB 1,400円×30人時 （動力機械を不使用@1,400円）42,000円
その他 <例> 保険料、新聞等掲載料、機材レンタル料、レンタカー代、コピー機使用料等	395,000	・送迎用バスと運転 マイクロバスレンタル 30,000円×5回 =150,000円 運転代行 15,000円×8回=120,000円 ・竹、篠などの抜根のための重機 （いずれも昨年度レンタル実績から算出） ユンボレンタル 10,000×10日=100,000円 重機回送トラック 11,500×2回=23,000円 ラダーレール 1,000×2回=2,000円
合計（事業費）	1,062,487	㊦

収入の部の合計（㊤）=支出の部の合計（㊦）